



弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 熊

2013/03/04

第 37 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-2 アイエーネットワーク株内

外部卓話：米山奨学生

HOANG THU THUY さん

(ホアントウ トゥイ)

**地区米山記念奨学委員長**

工藤真人様ご挨拶

卓話の前に一言ご挨拶を致します。本日はお招きいただき本当に有難うございます。私は地区の米山委員長をしております青森ロータリークラブ所属の工藤と言います。よろしくお願ひ致します。本日連れて来ました奨学生は

ベトナム出身の青森中央学院大学 4 年生のホワン・トゥ・トゥイさん。我々はトゥイちゃんって呼んでます。みなさんもトゥイちゃん呼んで下さい。

彼女は 3 月で 4 年生大学を卒業して、その後は大学院に進学する予定になっています。また同じ中央学院大学ですが、彼女は非常に優秀でベトナムの貿易大学というところにいたんですけども、ここは日本の東大みたいなところだと聞いています（笑）まだ日本 3 年目ですけども日本語ペラペラです。ちなみにうちの地区は現在 7 名の奨学生をお預かりしています、来期も入れ替わりはございますけども継続の奨学生が 2 名、それから新規の奨学生が 5 名ということで、弘前アップルロータリーさんには、予定ではですねカンボジアのキムさんという女性の奨学生をお世話していただく予定になっております。

お手元にお配りした二つの資料、必ず私が卓話にお呼ばれするとみなさんに発表するんですが、右上の方に日付が書いてあります。この三枚綴りが 2012 年 6 月 30 日現在で昨年度の寄付金の納入明細になっております。それを見ますと青森県は 33 位ということで全国



ビリから2番目で、めくっていただければ各クラブの寄付の明細がござります。弘前アップルさん、昨年の6月出来たばかりなんですね。それでも沢山寄付金をいただきまして本当に有難うございました。それから後のうすっぺらの2枚綴りは今年の1月31日現在のものでございます。これも参考にしていただいて20830地区では一人目標額1万円ということでお願いしてございますので宜しくお願ひいたします。我々の寄付したお金は全て奨学生に使われますのでよろしくお願ひいたします。今日はトゥさんの卓話、これから卓話始まります。よろしくお願ひいたします。

(拍手)

* * * * *

皆様改めてこんばんは。私はベトナムから参りましたホワン・トゥ・トゥイと申します。今青森中央学院大学に留学しています。本日弘前アップルローラークラブの例会に参加する機会をいただきまして有難うございました。

今年はもう3月になりましたがベトナム人にとって、お正月は旧正月だから新しい新年に入ったばかりです。そのため今日私はベトナムの事に関する紹介しながら、ベトナムの旧正月（テト）についてお話をいたします。では、皆さんどうぞ楽しみに聞いて下さい。

今日の卓話の構成はちょっと三つの部分に分けています。まずはベトナムってどんな国？について紹介させていただきたいと思います。

そしてベトナムに関する面白いデータもお話しします。最後の部分はベトナムのテトを中心に紹介をさせていただきたいと思います。

ベトナムってどんな国？（1）

○ 正式国名：

正式国名は「ベトナム社会主義共和国」です。

英語表記は：Socialist Republic

Of VietNam

ベトナムは漢字では「越南」で、南方に律國された越の国の意味です。

○ 人口：

人口は約8353万人（2004年）で、年々増加傾向にあります。



皆さんはご存知のようにベトナムに関する基本を紹介させていただきたいと思います。正式国名はベトナム社会主義共和国です。英語表記は Socialist Republic Of VietNam ベトナムは漢字では越南。こういうような漢字で南方に律國された越の国の意味です。人口としては2004年の調査結果によると8万8千353万人。毎年増加傾向にあります。ベトナムの民族として54の民族からなるため族の国です。90%はキン族です。10%は53の少数民族で独立の文化で生活しています。みなさんはいつも見ているようにアオサイというものはキン族の民族衣服です。ベトナムには公用語はベトナム語ですが、地方により発音はかなり異なります。ベトナムの首都はハノイですね。漢字で川内と記されるように本川とその支流に囲まれた川の内側にあります。約400万人の人々が暮らす都市ですが町はこじんまりしています。ホーチミン市に比べて高層ビルも少なくてひっそりとした町があります。ちょっとベトナムに関するおもしろいデータを。



ベトナム面白データ&雑学?

◎日焼けはご法度!



皆さん写真を見て下さい。これはベトナムには美人の要件の1つに色白があるのだが、女性達のいでたちにはとても驚きます。サングラスに帽子・マスク・スカーフで顔を覆い、長い手袋まで、皆さんは忍者みたいのように出かけています。

ベトナムには縁起の良い数字と悪い数字に関するのは、ベトナム人の考え方にとって9番はラッキーナンバーです。逆に3番はアンラッキーナンバーです。そのためベトナムは3人で写真を撮ることを極端に嫌いです。中でも真ん中に撮ることを避けたがります。そして国民の半分位はグエンさんです。ベトナムでは同じファミリーネームが多くて特にグエンさんというファミリーネームは国民の半数ほどを占めることです。ちなみに夫婦別姓で子供は父親のファミリーネームを名乗るのが基本的です。では、ベトナムのテト（旧正月）について紹介させていただきたいと思います。今日はベトナムの旧正月の雰囲気を感じるためにビデオも準備しましたが来た時ちょっと残念ながらエラーが発生し写せないので写真だけ紹介させていただきたいと思います。ベトナムの正月はテトという言葉を呼びます。旧暦で祝います。今年2013年2月

10日が元日になりました。テトはベトナム人にとって1年で一番大切なタイムでした。家族と共に過ごすことが一番幸せで年末は仕事が終わった後、すぐ故郷に向かって帰ります。町にも赤と黄色の垂れ幕がかかり、皆さんが浮かれた雰囲気になります。ではテトの準備でベトナム人は何を準備しているのかちょっとお話しします。

(1) 準備

◎お正月用の花・植物の用意
「北は桃花、南は梅花」

◎お供えの果物の用意:

Mam Ngu Qua（マン・グ・ワー）といふのは大きな皿の上で果物の五類が並んだものを家に飾り付けることがテトの特徴の一つです。
Mam Ngu Quaは、テトの一日目から三日目まで供物台に供えられ、そのあと、家族の幸運を願い家族全員に配られます。

スイカは、切ると中が赤いので縁起が良い、という話もあります。



◎バインチュンはもち米の中に、緑豆と豚肉の具をいれ、ラーゾン（La Dong）という緑の葉で包みます。それを一丁蒸します。





まず、必ずお正月用の花と植物を準備しています。北の方例ええば私の出身はハノイは北の方だからテトの時は家中で必ず桃の花準備しています。逆に南の方は梅の花、黄色の花ですね、準備しなければならないです。テッドが近づくと大抵の家族はこうした花を買って帰って家に飾りつけます。そしてお供えの果物も準備しなければなりません。マン・グ・ワーっていうのは大きな皿の上で果物は五つの種類が並んだものを飾りつけることがテトの特徴の1つです。マン・グ・ワーはテトの1日目から3日目まで供物台に供えられ、その後家族の幸運を願い家族全員に配られます。スイカは切ると中が真っ赤なので特に縁起が良いと思ってすごい人気があります。そしてもう1つの特徴というのはベンチュンを準備することです。ベトナム人にとってバインチュンっていうのは日本人にとっておせち料理みたいなものです。バインチュンはテトの数日前に手作りされています。バインチュンを入れる大きな鍋を家族や近所の人々で囲むのは一番幸せです。その時は色々なことをおしゃべりしたり、ものすごく楽しかったです。バインチュンっていうは一体どんなものなのだろうかって。バインチュンはもち米の中に緑豆と豚肉の具を入れラーソンっていう緑の葉で包みます。それを一日しつかり蒸して完成しています。機会があったらぜひベトナムから持って来て皆さんにご紹介させていただきたいと思います。私はバインチュンはとても大好きで毎年一杯、テトの時だけではなく一年中食べています。皆さんはベトナム人のテトの過ごし方は日本人と比べてどちらの事が違うか今日お話しします。ベトナム人の

テトの過ごし方についてはまずお互いに訪問してお祝いします。家族友達の家などに訪問してお祝いしますね。その年の一番初めに家に来る人で一年間を占うような考え方があります。来る人をとても歓迎します。良い人例えは成功した人、明るい人など良いイメージの人が来ればその年はハッピーです。商売している人も同じで初めてお客様はとても大事です。お客様は絶対いい値段で買わないといけないです。見るだけはダメです（会場爆笑）ちょっとベトナムに旅行すればそんな考え方はちょっと気をつけて下さい。これはちょっと家族の中のイメージですね、おじいちゃんおばあちゃんお母さんお父さんそして孫、子供達も一緒にテトの時を過ごしています。ちょっとおもしろいと思いますが家の掃除をしないという事。意味は日本では年末に大掃除をしますが、その時だけお父さんがちょっと手伝うそうですね。でもベトナムでは普通から家族全員で掃除するものです。しかし家のゴミを捨てるのはその年の成功と幸運を捨てることという考え方をもっています。だから元旦が終わるまでは掃除をしません。テトの一日目絶対ゴミを捨てない習慣があります。そしてテトはさわやかに楽しく明るく過ごしています。テトはおめでたい日々でした。けんかしたり悪口を言ったりマイナスの事はいけません。そうしないとその年が幸せではない年になってしまう考え方があります。



○お年玉

日本と同じで、ベトナムでもお年玉の習慣があります。子供に上げるだけでなく、いろんな場合があります。



次はお年玉で、ベトナムと日本と同じでお年玉の習慣があります。でも違うところは子供にあげるだけではなくいろいろな場合があります。例えば私はお母さんお父さんいつも元気にして欲しい場合、お父さんお母さんは自分で準備したお年玉にあげます。逆にお兄ちゃんはまだ結婚していないから早く結婚して欲しいという考え方を持ってるから自分自身に準備したお年玉もお兄さんにあげました。お年玉をあげることはなんか幸せがやってくると考えるためです。そういう考え方で色々場合お年玉をあげることありますね。

本日は短い時間ですがちょっとだけベトナムの事とお正月を紹介いたしました。ご静聴有難うございました。

@@ 質問タイム @@

Q:お正月は何をしているんですか？

A:普通はまずおじいさんお父さんの家に訪問してお祝いしてから皆さんと一緒にお寺に行きます。皆さん日本の場合は神社に行くんだけどベトナムの仏教がほとんど皆さんが仏教だからお寺に行きます。

Q:すごいご馳走とお正月のおせち料理はテトの時だけ食べますか？

A:そういうことだけではなく、前は戦争の時はすごく貧乏でしたからテトは一番幸せな時間でした。その時だけご馳走一杯料理を食べられました。でも最近発展とともにそのような雰囲気が変わりました。実は毎日そのような料理も食べられましたが、ちょうどお正月だけそのベンチュンとか伝統的な物を食べたら気持ちだけ変わりましたね。

Q:カレンダーは日本と同じ西暦のものですか？

A:はい。ベトナムでは両方。大きいなしあは太陽のカレンダーですね、ちょっとちっちゃいやつは旧暦を書いています。例えば家を建てる前に結婚する前に必ず旧暦の日を見ました。皆さんはベトナムに行ったことはありますか？

会場：はい、ホーチミン市にすごい交通量というかバイクがすごいですね。それで信号がほとんどなかったんですよ。

A:それもあるんだけど問題は皆さんの交通ルールがあまり守っていないからちょっと危ないそうです。（笑）

会場：そう、横断するのが大変でした。とっても大変。そしたら私の友人に渡るときは走ってはいけないって言われました。こっちに来るバイクを睨みながらゆっくり渡れと言われた。（笑）怖いから途中で引き返したけども横断するのは大変ですよね。



Q：日本で言う横断歩道みたいなものはないの？

A:はい、ありますね。そして今渡る為に橋も立てましたが、問題はさっき話しましたが国民が（マナーを）守っていないからちょっと残念です。

Q：今日のお話してもらったのと全然関係ないんですけどベトナム語の挨拶をいくつか教えてもらえないでしょうか？

A：はい。日本語はちょっと挨拶はこんなにちは、こんばんは、おはようございますとか分けて言いますが、ベトナムは一日中ひとつだけの言葉です。ベトナムの挨拶はシンチャウ、という言葉を使っています。これは丁寧な方です。もし友達とか親しい人だったらこれだけでもいいし、チャウ、もし興味があったら覚えて下さい。

Q：トゥイさんは将来、これからはベトナムに帰られて、何かご自分の専門を活かして国の為に何か役立つことをしようということをお考えですか？

A：はい。ずっと日本に来る前にその事を考えました。私は日本に来る前に勉強してから必ず母国に帰るとずっと考えましたが、青森に来て今年はもう3年目だからそんな最初の考え方はちょっと変わりました。まずはここに勉強して日本語だけではなく日本人の考え方とか漢字に関する知識も身につきました。大学に終わってからもう地震もでないから進学することを決めました。もっともっと勉強して機会があれば短い時間でも日本に働いてからベトナムに帰ります。私の夢はなぜか日本

に来るきっかけに関することをちょっと話しますね。大学の時はボランティアに参加しました。その時が1週間北の方とっても貧しいところ、少数民族に住んでいるところに行きました。その時は子供達の学校などの建物は全くありませんでした。そして川を通学する為に橋も全くないでした。そういう感じで渡しました。そのとき梅雨の時雨が降ったらものすごく危なかったです。でも2年後あそこに戻った時は日本の政府発展途上ODAっていうプロジェクトのおかげで新しい学校と新しい橋を日本の政府の援助からもらって作りました。皆さんのが幸運の気持ちとか目を見て私もすごく感動しました。改めて最初はやっぱり日本の文化とか日本人の強い心、温かい心も大好きだけきっかけはODAに関するプロジェクト。自分自身の貧しい人々の為になんか生活を改善するためにそのようなプロジェクトに参加したいから日本にきました。その考え方ですっと今まで変わっていないし、一杯の知識を身につけてから必ず母国ベトナムに帰りたいと思っています。

Q：有難うってなんて言いますか？

A：はい。これ挨拶ですね。ありがとうという言葉はカンオン？という言葉です。

会場：トゥさん、ありがとうございました。カンオン！

Q：トゥさんは何人兄弟ですか？

A：私はひとりお兄ちゃんがいます。



Q：ベトナムの方は兄弟の数って何人位ですか？

A：ベトナム、先程も話ましたが人口は毎年増えてきましたから政府の「子供は2人まで」の政策で1家族は2人以下だから一人っ子か2人位いますね。でもこれも法律なんだけど例えばちょっと遠いところ、田舎のところは3~4人のところもいる家族も一杯います。

Q：米山奨学生になってどうでしたか？

A：いい質問でした。（爆笑）なんか先週は米山奨学生の1年間の修了式も出席しました。その時は青森クラブのカウンセラーの方が挨拶したときは泣いてしまいました。

私は青森に来た時先輩達のおかげで初めてロータリーに関する事を知りました。先輩も前の米山奨学生でした。色々な活動とか皆様の考え方や精神なども聞きました。ずっとロータリー米山奨学生になりたいという気持ちはやっぱり強かったです。日本に来てから半年位、1回目学校から推薦されました。面接試験も受けましたがその時やっぱり日本語はまだあまり話せなかったから落ちてしまいました。不安の理由は留学する費用のほとんどをお母さんお父さんからもらいました。アルバイトをしていたんだけどあまり多くなかったからやっぱり足りなかった。2年目の時は奨学生がもしなければどうしようとかこれからお母さんお父さん経済的に関することもっと大変だなあと思ったからずっと心配しました。でもその時落ちても、もうその夢ロータリー奨学生になる夢は絶対なくな

ることないです。（落ちた）次の年、一生懸命頑張って成績で改めて学校から推薦されました。2回目の時はやっと質問なども対応出来たそうですからおかげさまで合格出来ました。4年生になって1年間米山奨学生になりました。ロータリー奨学生になってから新しいことをはじめて感じられました。面接する前に色々のことも検索して自分自身で読みましたが実際に参加すること皆さんと一緒になんか活動とかうちのところに参加する事と実際に皆さんと話してからちょっと前のイメージから深く深く感じられました。自分自身のことはよく出来ることだけではなく、やっぱり周りの人々も出来るだけ助けられるようにも頑張っていきたいと思っています。1年間はもう早く過ごしましたがまだまだ勉強したいことまだ身につけたいこともあるんだけどもう終了してしまったけど青森にもう1年間居るかもしれないからこれからも奨学生ではなくてもロータリー皆様も色々な活動も参加して続けたいと思っています。いつも応援して有難うございました。（大拍手）





会長挨拶 山本周平会長

会長：はい。3月9日は息子のひろむの誕生日でございます（笑）楽しみだなあと。今日はトウイさん、工藤さんようこそおいでいただきましてカンオン？気持ちちは分かりますね？（笑）

どうもありがとうございます。僕らまだ良くわからないところで米山ってどうなんだろうと、色々本を読んでいました。こうやってじかにトウイさんにロータリーでチャンスをもらったと言ってもらい、そういうところに我々は携わっているんだなという、国際組織の中でほんとに一員で何がしか僕達はもっともっと役に立てるんだなって可能性を感じました。青森からわざわざお越しただいてありがとうございます。我々クラブも今年は米山奨学生を受け入れるということで、カンボジアの方です。これられる時にまたいろんな大変だった事とか聞けたらいいなと思います。我々がどうということに気を使って、良い環境を作れるのかこれから考えていかなければなと思っています。そういうことを教えていただきたいと思っております。ありがとうございました。



ニコニコ報告

本周平会長：三浦さん、改装オープンおめでとうございます。ポップコーン食べにいげず残念です。またお店見に行きますね

岡本薰会員：一日一日と日が長くなり、春はもうすぐですね！！春よ来い！早く来い！

濵谷明広会員：灯油の配達よりも、毎週のスキープログラムでくたくたです(>_<)

関場慶博会員：工藤地区米山委員長、トウイさん、ようこそ弘前アップルRCへ！トウイさんのお話を楽しみにしています。インドへ行っている間に、皆さん雪で大変でしたね。

渡邊潔会員：3月1日は本校の卒業式、2日はお世話になった大学教授の退官記念行事と「卒業」の場面に立ち会いました。感無量！！

三浦順子会員：トウイさんようこそ♡卓話よろしくお願ひします。工藤委員長、遠いところありがとうございます。ショップリニューアルオープンには素敵なお花をありがとうございました。感激！！

吉澤葉子会員：トウイさん、今日は素敵なお話をありがとうございました。ベトナムが近い国のように感じました。これからも夢の為にがんばって下さい。

木村由美会員：今日のお天気は、あの猛吹雪はいつのことだったのか？と思



わせてくれました。春は必ず来る！！
トウイさんの卓話楽しかったです♡

田中裕介会員：ルルちゃん、いらっしゃい♪ RYLA 以来ですね。お話し楽しみにしています。またみんなでワイワイやりましょうね。

宇野純子会員：3月2日は父ちゃんの誕生日！！3月3日は結婚記念日！！除雪でお酒は飲めませんが、孫と娘にお祝いしてもらってうれしかった。

荒田俊治会員：もうこれ以上は雪が降らないと思うとうれしい。

山田順子会員：THUYさん、工藤委員長、ようこそARCへ。今日、例の論文投稿しました。結果は来月かな～。春よ来い！今日はお雑様片付けないと！



出席報告

第37回例会

出席者数 14名

出席率 50%

修正出席率 64%

【メークアップ】

2月23~25日 インドポリオNID 関場会員

2月26日 R米山記念奨学会第2回選考委員会 関場会員

■例会予定

- 3月11日（月）内部卓話「私の履歴書」（渡邊潔会員）
3月18日（月）E例会
3月25日（月）D例会（担当：ロータリー財団委員会）

★4月22日（月）の外部卓話は垣見裕司様（東京紀尾井町RC）です。垣見様のプロフィールは下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sbrain.co.jp/keyperson/K-6694.htm>

■地区内外行事

- 3月17日 地区チーム研修セミナー（八戸）
5月12日 地区協議会（八戸）
5月17-19日 ロータリー世界平和フォーラム（広島）
10月5-6日 地区大会（八戸市）